

ふくい街角景気速報

(令和2年4月分)

調査期間 令和2年4月10日～25日 (回答率：90%)

概況

景気の現状判断DIは12.5となり、前月と比べ5.0ポイント低下し、平成21年1月からの調査開始以降、最低の数値となった。

景気の先行き判断DIは19.2となり、前月と同値となった。

■景気の現状判断DI 12.5 (前月比 ▲5.0)

- 家計動向関連では、前月に比べ 5.3 ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 3.9 ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ 7.5 ポイント低下した。

(意見の主な内容)

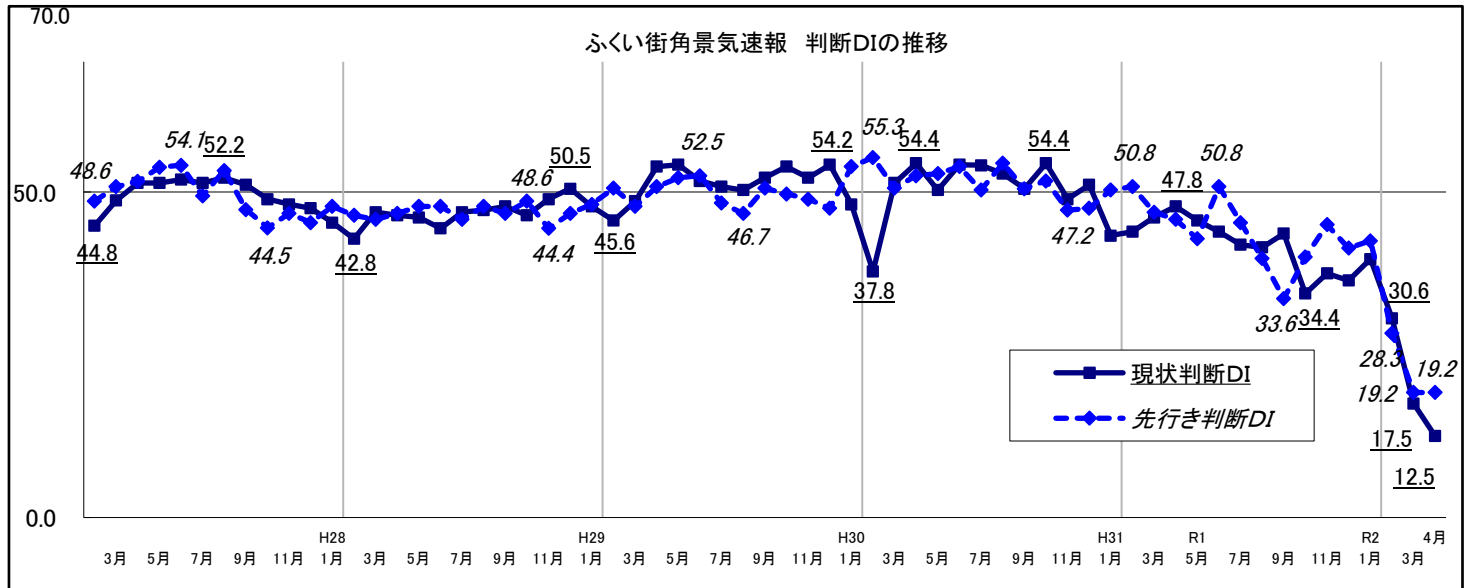
- コロナ問題により、燃料油(ガソリン等)の対前年販売数量が35%以上の減。(石油関連製品販売)
- 新型コロナウイルスによる緊急事態宣言にて、来客、旅行等々減少し、売上等激減状態。(商店街)

■景気の先行き判断DI 19.2 (前月比 ±0.0)

- 家計動向関連では、前月に比べ 4.9 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 6.3 ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ 3.2 ポイント低下した。

(意見の主な内容)

- 5月に頂いている予約はキャンセル。新規予約なし。コロナの影響はかなり大。(旅館)
- 緊急事態宣言解除されても、不要不急のモノの消費は引き続き苦戦。生活必需品やイエナカ商品は、回復予想。(百貨店、ショッピングセンター)



調査の概要

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. 景気の現状判断DI | 2 P |
| 2. 景気の先行き判断DI | 2 P |
| 3. 判断理由 | (1) 景気の現状判断の理由 3 P |
| | (2) 景気の先行き判断の理由 4 P |
| 4. 参考 | (1) 調査対象の構成 5 P |
| | (2) 調査票 6 P |

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

| 地区 | 対象地域 | 調査客体数 | | | |
|----|---------------|-------|------|------|------|
| | | 合計 | 家計動向 | 企業動向 | 雇用情勢 |
| 福井 | 福井市 | 48 | 26 | 17 | 5 |
| 坂井 | 坂井市、あわら市 | 9 | 6 | 3 | 0 |
| 奥越 | 大野市、勝山市 | 10 | 5 | 3 | 2 |
| 丹南 | 鯖江市、越前市とその周辺部 | 14 | 4 | 8 | 2 |
| 嶺南 | 敦賀市、小浜市とその周辺部 | 19 | 10 | 5 | 4 |
| | 計 | 100 | 51 | 36 | 13 |

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

| 評価 | 良くなっている | やや良くなっている | 変わらない | やや悪くなっている | 悪くなっている |
|----|---------|-----------|-------|-----------|---------|
| 点数 | 1 | 0.75 | 0.5 | 0.25 | 0 |

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

令和2年5月26日

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

| (DI) | 年 R1 | | R2 | | | | 4 (前月差) |
|--------|------|------|------|------|------|------|-----------|
| | 月 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | |
| 合計 | | 37.5 | 36.4 | 39.7 | 30.6 | 17.5 | 12.5 ▲5.0 |
| 家計動向関連 | | 33.3 | 35.6 | 42.8 | 31.0 | 16.7 | 11.4 ▲5.3 |
| 小売 | | 35.0 | 33.3 | 40.8 | 32.3 | 23.3 | 15.3 ▲8.0 |
| 飲食 | | 25.0 | 50.0 | 56.3 | 33.3 | 18.8 | 12.5 ▲6.3 |
| サービス | | 31.8 | 36.4 | 43.2 | 27.1 | 0.0 | 0.0 +0.0 |
| 企業動向関連 | | 42.2 | 37.5 | 33.6 | 28.2 | 21.9 | 18.0 ▲3.9 |
| 製造業 | | 43.2 | 35.2 | 28.4 | 27.2 | 17.0 | 14.8 ▲2.2 |
| 非製造業 | | 40.0 | 42.5 | 45.0 | 31.3 | 32.5 | 25.0 ▲7.5 |
| 雇用関連 | | 40.4 | 36.5 | 44.2 | 34.6 | 9.6 | 2.1 ▲7.5 |

○回答別構成比

| | 年 R1 | | R2 | | | | 4 (前月差) |
|-----------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------|
| | 月 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | |
| 良くなっている | | 0.0% | 0.0% | 3.3% | 1.1% | 0.0% | 2.2% +2.2 |
| やや良くなっている | | 6.7% | 10.0% | 11.1% | 5.6% | 7.1% | 4.4% ▲2.7 |
| 変わらない | | 45.6% | 37.8% | 37.8% | 30.0% | 7.1% | 5.6% ▲1.5 |
| やや悪くなっている | | 38.9% | 40.0% | 36.7% | 41.1% | 35.7% | 16.7% ▲19.0 |
| 悪くなっている | | 8.9% | 12.2% | 11.1% | 22.2% | 50.0% | 71.1% +21.1 |

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

| (DI) | 年 R1 | | R2 | | | | 4 (前月差) |
|--------|------|------|------|------|------|------|------------|
| | 月 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | |
| 合計 | | 45.0 | 41.4 | 42.5 | 28.3 | 19.2 | 19.2 +0.0 |
| 家計動向関連 | | 43.9 | 42.2 | 44.4 | 28.8 | 22.8 | 27.7 +4.9 |
| 小売 | | 42.5 | 39.2 | 44.2 | 28.2 | 25.9 | 29.8 +3.9 |
| 飲食 | | 68.8 | 50.0 | 56.3 | 33.3 | 12.5 | 43.8 +31.3 |
| サービス | | 38.6 | 47.7 | 40.9 | 29.2 | 18.8 | 15.9 ▲2.9 |
| 企業動向関連 | | 45.3 | 39.1 | 37.5 | 26.6 | 17.2 | 10.9 ▲6.3 |
| 製造業 | | 40.9 | 38.6 | 35.2 | 26.1 | 18.2 | 11.4 ▲6.8 |
| 非製造業 | | 55.0 | 40.0 | 42.5 | 28.1 | 15.0 | 10.0 ▲5.0 |
| 雇用関連 | | 48.1 | 44.2 | 48.1 | 30.8 | 11.5 | 8.3 ▲3.2 |

○回答別構成比

| | 年 R1 | | R2 | | | | 4 (前月差) |
|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------|
| | 月 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | |
| 良くなる | | 3.3% | 3.3% | 1.1% | 1.1% | 7.1% | 0.0% ▲7.1 |
| やや良くなる | | 14.4% | 10.0% | 16.7% | 7.8% | 0.0% | 6.7% +6.7 |
| 変わらない | | 47.8% | 44.4% | 45.6% | 22.2% | 7.1% | 18.9% +11.8 |
| やや悪くなる | | 27.8% | 33.3% | 24.4% | 41.1% | 50.0% | 18.9% ▲31.1 |
| 悪くなる | | 6.7% | 8.9% | 12.2% | 27.8% | 35.7% | 55.6% +19.9 |

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

| 現状 | 分野 | 地区 | 業種 | 理由 |
|------------|------|--------|--|--|
| ①良くなっている | 家計動向 | 福井 | スーパー | 新型コロナウイルスの影響で外食を控える傾向にあり、客数、客単価が上昇。前年比約120%。 |
| | 企業動向 | 福井 | 不動産・建設 | 繁忙期につき、3ヶ月前との比較では良くなっています。 |
| ②やや良くなっている | 家計動向 | 嶺南 | 大型小売店 | コロナウイルスでおもちゃが売れている。ミシンや体温計や空気清浄機も好調。 |
| | 企業動向 | 坂井 | 一般機械 | 既存のお客様からの受注増に加え他のお客様からの注文が増加傾向にある（食品工場） |
| ③変わらない | 家計動向 | 嶺南 | 商店街 | コロナ感染の拡大がようやく収まり始めた感があるが、まだ様子見して外出自粛の傾向がある。 |
| | | 福井 | レストラン | 飲食業がきびしい中、もともと細々としていたため、あまりコロナの影響もない。テイクアウトのピザや珈琲豆の売上げが少しのびている。 |
| | 企業動向 | 丹南 | 電気機械 | 5G関連の基地局や、大手メーカーのスマートフォンの新モデル向けに需要は堅調だが、コロナウイルスの世界経済への影響がまだ見通せないため。 |
| ④やや悪くなっている | 家計動向 | 福井 | 小売店 | コロナウイルスの影響でお客様の来店が減った。 |
| | | 福井 | スーパー | コロナウイルスの影響で食品小売業界のみならず、節約志向が強まっていると思われるため。 |
| | 企業動向 | 福井 | 化学・プラスチック | 新型コロナウイルスの蔓延による消費の落ち込みや買い控え等心理的な面のみならず、実態面でも大きな影響を招いており、受注量も減少傾向にある。 |
| | | 坂井 | IT関連 | 新型コロナウイルスの感染拡大で、営業、納品行為ができない。 |
| | | 丹南 | 建設業 | 当面の受注はあるが、夏以降の見積りや受注残が不透明。 |
| ⑤悪くなっている | 家計動向 | 福井 | 商店街 | 新型コロナウイルスによる緊急事態宣言にて、来客、旅行等々減少し、売上等激減状態。 |
| | | 福井 | 小売店 | 顧客来店数、売上額ともに激減し、店舗は休業せざるをえなくなった。 |
| | | 福井 | 小売店 | 飲食、ホテルへの納品が減った。来店者も激減している。 |
| | | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | テレワーク用途のPC関連以外は減少した。 |
| | | 福井 | 旅行代理店 | GWをはじめ、直近の仕事はコロナウイルスの影響で、ほぼ全てキャンセルとなった。 |
| | | 坂井 | 観光・レジャー施設 | 新型コロナウイルスの感染拡大防止の動きもあり、毎年恒例の春のイベント中止を余儀なくされ、臨時休業や営業時間の短縮となり、入場数・売上も激減した。 |
| | 企業動向 | 福井 | 一般機械 | 当社の客先である建設機械業界は、国内生産の需要停滞の兆しがみえ、また新型コロナウイルス感染拡大の影響により受注が大幅に減少している。 |
| | | 丹南 | 鉄鋼 | 受注減。コロナウイルスの影響がまだでいていないが、受注や売上が減少することが予想される。 |
| | | 福井 | 石油関連製品販売 | コロナ問題により、燃料油（ガソリン等）の対前年販売数量が35%以上の減。 |
| | | 福井 | 不動産 | 新型コロナウイルス感染予防の観点から、販売会及び広告類を控えており、自ずから売上に影響している。 |
| 雇用 | 嶺南 | 労働相談員 | 2月の敦賀有効求人倍率は、2.27倍と前月比0.13ポイント上回り、前年同月比0.22上回った。新規求人倍率は、3.65倍と前月比1.21ポイント上回り、前年同月比0.95上回った。2月の小浜有効求人倍率は、1.80倍と前月比0.14ポイント下回り、前年同月比0.09下回った。新規求人倍率は、2.10倍と前月比0.35ポイント下回り、前年同月比0.40下回った。 | |
| | 福井 | 人材派遣会社 | コロナウイルスの影響による生産休止、業務休止が発生中。 | |

(2) 景気の先行き判断の理由

| 現状 | 分野 | 地区 | 業種 | 理由 |
|---------|----------|--------|-----------------------------|--|
| ②やや良くなる | 家計 動向 | 福井 | 小売店 | アフターコロナの期待で、消費行動が徐々に回復始める。 |
| | | 嶺南 | 旅館 | 7月からは、現状の前年同期対比80パーセント以上の減から、30%減ぐらいまでには戻りたい。 |
| ③変わらない | 家計 動向 | 丹南 | 商店街 | コロナウィルス問題に解決の見通しがたたない間は、景気が回復するとは思われないから。世界恐慌につながらなければ良いかと心配。 |
| | | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | 緊急事態宣言解除されても、不要不急のモノの消費は引き続き苦戦。生活必需品（日用品・衛生商品）やイエナカ商品（キッチン・クール商品）は、回復予想。 |
| | | 福井 | スーパー | 新型コロナウイルスの収束が2～3ヶ月後になると思われる。 |
| | 企業 動向 | 丹南 | 電気機械 | 昨今の外部情勢を踏まえると、良くなるとも、悪くなるとも言えない。 |
| | 雇用 | 嶺南 | 学校就職担当者 | 新型コロナウイルス感染拡大がまだ2～3ヶ月先に収束する見込みは不透明であるため、変わらないのではないかと推測される。 |
| ④やや悪くなる | 家計 動向 | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | 各取引先の生産状況もすすんでおらず、次サイクル商材（夏物）の品薄が予測され今シーズンのV字回復は厳しいと思われる。秋以降の需要に期待となる。 |
| | | 福井 | スーパー | 今後ますます節約志向が高まると考えられるため。 |
| | | 福井 | ビジネスホテル | コロナの収束状況次第。仮に収束したものとしても、以前のような経済状態に世界が戻るには、時間を要するのではないかと。 |
| | 企業 動向 | 福井 | 化学・プラスチック | 今後、世界規模での新型コロナウイルスの感染拡大は当分続くと予想される。収束までは経済の回復も厳しいものと思われ、住宅着工や建設業界のみならず、経済全般での大きなマイナス影響は避けられない。 |
| | | 福井 | IT関連 | 新型コロナウイルスの影響により、顧客の業績が悪化し、投資計画が変更になってきているため。 |
| | 雇用 | 福井 | ジョブカフェ担当者 | 受注・売上の減少により、業績が低迷しており、求人数の減少も予想されるため。 |
| ⑤悪くなる | 家計 動向 | 丹南 | 百貨店、ショッピングセンター | 新型コロナウイルスの影響が大きく、終息が見えないから。 |
| | | 坂井 | スーパー | コロナウィルスの感染拡大が不透明。（いつまで続くか見通しが見えない） |
| | | 坂井 | 旅館 | 5月に頂いている予約はキャンセル。新規予約なし。コロナの影響はかなり大。 |
| | | 福井 | 旅行代理店 | コロナウィルスの終息の時期が見えず、2～3ヶ月以上は需要が戻り始めるのに時間を要すると思う。終息後の復興策に期待して耐えるしかない。 |
| | 企業 動向 | 奥越 | 繊維 | 新型コロナ問題。高級衣料品、車両内装材（カーシート）が主力品の為、減産率が高い。7～9月がボトムか？ |
| | | 福井 | 一般機械 | 当社の客先である建設機械業界は、国内生産の需要停滞の兆しがみえ、また新型コロナウイルス感染拡大の影響により受注が大幅に減少しており、先々の見通しは不透明となっている。 |
| | | 福井 | 不動産・建設 | 繁忙期も終わり、コロナの影響もあり、悪くなると思っている。 |
| | | 嶺南 | 食品 | 見通しが全く立たない。当面はかなり厳しい体力勝負になると思われる。 |
| | 雇用 | 奥越 | 自治体労働政策担当課 | 新型コロナウイルス感染症の影響がいつまで続くのか分からず、このまま長期間にわたって続くことになれば、景気が深刻な状況に陥ると思われる。 |
| | | 福井 | 学校就職担当者 | 新型コロナウイルスの感染拡大がいつ収束するのか見通せないから。 |
| 福井 | | 人材派遣会社 | コロナウィルスの影響による生産休止、業務休止が発生中。 | |

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

| 調査対象 | | 人数 |
|--------------------|-------------------|-----|
| 家計動向関連 | | 51 |
| 商店街、小売店 | | |
| | 商店街関係者 | 5 |
| | 小売店経営者・従業員 | 7 |
| 百貨店、SC等 | | |
| | 店長・売場主任 | 10 |
| スーパー | | |
| | 店長・従業員 | 6 |
| 家電販売店 | | |
| | 経営者・店長・従業員 | 2 |
| コンビニエンスストア | | |
| | 店長 | 2 |
| ドライブイン等 | | |
| | 経営者・スタッフ | 3 |
| 飲食関連 | | |
| | レストラン等経営者・店長・スタッフ | 3 |
| | 居酒屋等経営者・店長・スタッフ | 1 |
| その他サービス関連 | | |
| | サービス業経営者・従業員 | 4 |
| 観光関係 | | |
| | 旅館関係者 | 2 |
| | ビジネスホテル関係者 | 2 |
| | 観光・レジャー施設関係者 | 1 |
| | 旅行代理店経営者・従業員等 | 2 |
| | タクシー運転手 | 1 |
| 企業動向関連 | | 36 |
| 製造業経営者・従業員 | | |
| | 繊維工業 | 4 |
| | 眼鏡工業 | 3 |
| | 一般機械工業 | 3 |
| | 電気機械工業 | 3 |
| | 化学・プラスチック工業 | 3 |
| | 鉄鋼業 | 2 |
| | 伝統工芸 | 2 |
| | 商社 | 2 |
| | 食料品製造業 | 2 |
| | その他製造関連 | 2 |
| 非製造業経営者・従業員 | | |
| | IT関連 | 2 |
| | 金融機関 | 2 |
| | 建設・不動産 | 3 |
| | 運輸 | 3 |
| 雇用関連 | | 13 |
| | 自治体労働政策担当課 | 2 |
| | 労働相談員 | 2 |
| | 学校就職担当者 | 4 |
| | ジョブカフェ担当者 | 2 |
| | 人材派遣会社 | 1 |
| | 就職情報誌編集者 | 2 |
| 計 | | 100 |

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)